

長濱哲哉氏 作品展のおしらせ

期日：5月1日から5月16日

場所：楯岡特別支援学校寒河江校

みなさんも一度は見たことがあるのではないのでしょうか？

鮮やかな色のマジック等で、やわらかくて暖かい、色彩豊かな作品。

2023年の夏、山形県主催「ラッピングバスのデザインになる～やまがたのくだもの絵画コンクール～」で最優秀賞に輝いた

長濱哲哉 氏の作品を「やまがたアートサポートセンターら・ら・ら」さんの協力のもと寒河江校で展示しています。

ぜひ、長濱氏の作品を直接鑑賞してみたいはかがででしょうか。

きっと、彼の世界に引き込まれる、不思議な感覚になることと思います。



長濱氏は、2005年山形県山形市生まれ。2歳のころ未就学児の療育通園施設「ひかり学園」、4歳のころから「すぎのこ教室」にも通い始める。10歳のころ、お絵かきボードに「チョコアイスが食べたい」とかいて自分の気持ちが通じた事がきっかけで、絵を描くようになる。始めは手首がうまく使えず、お絵かきボードばかり使っていたが、色を染めたい!という気持ちから、紙に油性ペンで輪郭を描き、色鉛筆で染めるようになった。中学生のころから絵に自分が登場して、車を運転したり、紅白歌合戦で歌っ

ていたり等、願望を描くようになった。公募展で入賞したことがきっかけに、人に絵を見せたり褒められる機会が増え、絵の具を使用して色を染めるようになり、絵の技術も上がった。そのころから公募展等で受賞することが多数あり、絵を発表する機会が増えた。より絵を描くことが自分の気持ちを伝えるコミュニケーションツールの一つになっている。

<https://www.y-aisenkai.com/info/lalala/event/877.html> より引用